

【一般公募募集要項案】

Contemporary Computer Music Concert 2023 (CCMC2023) 電子音響音楽作品公募のお知らせ

コンサートの主催者である音と音楽・創作工房 116 (ACSM116) は、大学で教鞭を取る作曲家が立ち上げた任意団体です。アコースモニウムで電子音響音楽を演奏するコンサート、コンテンポラリー・コンピューターミュージック・コンサート Contemporary Computer Music Concert (CCMC)を2001年よりほぼ毎年、東京や京都で開催してまいりました。また、2004年からはACSM116賞を、2007年からはさらにFUTURA賞、MOTUS賞の授与を開始し、入選作品は毎年フランスのクレ(Crest)で開催されるフェスティバルFUTURA (Festival Futura acousmatique électroacoustique et arts de support) で演奏されています。

過去のCCMCコンサートの詳細については、こちらのリンクよりご覧ください。

CCMC2001-2010 <https://acsm116.com/ccmc2001-2010/>

CCMC2011-2020 <https://acsm116.com/ccmc2011-2020/>

CCMC2022 and over <https://acsm116.com/ccmc-2/ccmc2022-and-over/>

アコースモニウムとは1974年、フランスの電子音響音楽研究機関、Ina-GRMのフランソワ・ベイルらによって考案されたコンセプトに基づいた装置の総称で、電子音響音楽の音を「空間に投影する」ために様々なスピーカーを組み合わせた「スピーカーのオーケストラ」です。CCMCコンサートにおけるアコースモニウムの仕様に関しては、運営委員による詳細な記録があります。ご興味のある方はこちらよりご覧ください→ <https://acsm116.com/acousmonium/>

CCMC2023 コンサートの上演作品を公募いたします。

【募集期間】 2022年10月1日(土) GMT0:00 ~ 10月31日(月) GMT23:59

出品料 25米ドル (Paypal 支払い)

【公募スケジュール】

2023年1月 入選作品の発表。ACSM116のホームページで発表

2023年3月 CCMC2023 コンサート開催(予定) / ACSM116、FUTURA、MOTUS 各賞をホームページで発表

【公募作品について】

- 応募資格：国籍や年齢、居住地に関係なく、どなたでも応募できます。グループでの応募も可能です。ただし1人1作品のみで、グループと個人のダブル応募はできません。
- 過去のACSM116賞受賞者は応募不可とさせていただきます。
- 募集作品：未発表・未公開でオリジナルの、電子音響音楽・アコースマティック作品(フィクストメディア)。リミックス作品を除く。
- 作品の長さ：3分00秒以上7分00秒以内(分数の規定が守られていない場合は失格となります)
- サウンドファイルのフォーマット：48KHz/24bit Stereo2ch WAV ファイル
- 出品料：25米ドル
- 応募方法：グーグルフォームによる応募(郵送は受け付けません)送信時には出品料をPaypalで支払った領収書等のPDFを添付してください。お支払いはこちらのリンクからお願いいたします。→

https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_s-xclick&hosted_button_id=MPBJFXND2TGS

■注意事項：

1) 応募は未発表・未公開の作品に限ります。作品が入選した場合、CCMC2023 上演以前に発表・公開することはできません。作品が入選しなかった場合、その時点より、発表・公開することができます。違反があったと当会が判断する場合は、応募を取り消します。出品料は返金しません。

2) サウンドファイル名は作品名とし、作曲者名は用いないでください。

また、ファイル名には「スペースハイフンスペース (_ _)」の文字列は使用しないでください。

3) お預かりいたしましたサウンドファイルは作品の審査及びコンサートの運営のみに使用します。

■作品審査方法：

複数の審査員による審査を行い、入選作品を選出いたします。入選者および入選作品名はウェブサイトで発表いたします。

■入選作品コンサート：

コンサートでの入選作品の演奏は原則として ACSM116 運営委員が行います。入選作品の作曲家が自作品のアコースティック演奏を希望する場合、演奏することが可能ですが、リハーサルや上演の日程は、主催者が提示するスケジュールに従ってください。また、演奏に携わるための交通費や宿泊費は個人負担となります。

■賞の授与：

入選作品のうち、優秀作品に対し、ACSM116 および MOTUS より

「ACSM116 賞」「MOTUS 賞」「FUTURA 賞」各賞を授与いたします。入賞者および入賞作品の名前をウェブ

サイトで発表の上、応募時のご本人のメールアドレスにご連絡差し上げます。

【応募の流れ】

①サウンドファイルをご用意ください。

②応募に必要な情報をご確認ください。応募に必要な情報は以下の通りです：

- ・ 応募者のメールアドレス
- ・ 作品タイトル、作品の分数、作品解説、作曲者略歴、未発表作品であることの確認
- ・ 応募者のお名前、職業（学生の場合は学校名）、住所
- ・ サウンドファイル
- ・ Paypal 領収書（出品料を支払った証明書類）

③応募フォームに記入の上、サウンドファイル、Paypal 領収書を添付の上送信してください。

※一度応募いただいた場合、基本的には応募を取り消すことはできません。複数応募することもできません。もしも複数応募された場合、最後に送信された内容を応募書類とみなします。特別な事情がある場合（誤って別なファイルを送信してしまった等）がある場合、まずは事務局までご連絡ください。

こちらの応募フォームより応募してください。(2022 年 10 月 1 日にオープンします)

<https://forms.gle/5ZdrDP9JpKobx3Cn9>

個人情報について

応募フォームに記載されたお名前、メールアドレス、その他の個人情報、および作品のサウンドファイルは、日本の個人情報保護法、その他の法令にのっとり、コンサートの開催運営のみに使用いたします。個人情報に関してのお問い合わせは acsm116@gmail.com (担当橋口) までご連絡ください。

【コンサートについて】

現時点では有観客のコンサートを計画していますが、近年のコロナ禍の状況に鑑み、無観客のコンサートとなる可能性があります。入選作品はホールでアコースモニウムによる作品上演を行い、その録音(バイノーラル)録画を、後日インターネットで公開する予定です。

- 主催者：音と音楽・創作工房 116 (ACSM116)
- 協力：フランスの音楽集団 MOTUS, compagnie musicale
- コンサート会場：同志社女子大学京田辺キャンパス頌啓館ホール
京都府京田辺市興戸南鉾立 97-1 (JR 同志社前下車)
- 開催予定期間：2022 年 3 月中旬 (詳細は 11 月にウェブサイトで発表)
- コンサートプログラム
 - 公募入選作品の上演
 - 日仏の作曲家の新旧作品の上演
 - フランスの著名作曲家のインタビュービデオ上映 等

音と音楽・創作工房 116 (ACSM116) について

日仏音楽文化の交流と普及、音楽教育や作曲の分野で活躍する人材育成、音楽創造の発展を目的として結成された任意団体であり、メンバーの多くが大学で教鞭を取る作曲家です。前身である藤田現代音楽資料センター時代の 1997 年からパリの Ina-GRM や MOTUS と定期的な交流活動を行い、電子音響音楽の“夏期アトリエ”などの事業を実施してきました。夏期アトリエの作品発表会として始まった CCMC コンサートは CCMC2004 より作品公募を始め、CCMC2005 以降、ACSM116 賞の授与をおこなっています。

会長：成田和子 (作曲家、同志社女子大学教授)

運営委員 (五十音順、敬称略)：

足本憲治 (作曲家、国立音楽大学准教授)/泉川秀文 (作曲家、尺八演奏家、大阪芸術大学専任講師)/岡本久 (作曲家、関西国際大学教授)/葛西聖憲 (作曲家、同志社女子大学特任教授)/柴山拓郎 (作曲家、東京電機大学教授)/菅谷昌弘 (作曲・編曲家)/高野大夢 (作曲家、サウンドエンジニア)/橋口久子 (翻訳家、株式会社 CCC メディアハウス勤務)/檜垣智也 (作曲家、アコースモニウム演奏家、東海大学准教授)/由雄正恒 (昭和音楽大学准教授)/吉原太郎 (作曲家、山梨大学講師)

名誉会長：磯村尚徳 (初代パリ日本文化会館館長)

名誉副会長：吉田寿々子 (元藤田現代音楽センター館長)

当会の所在地

〒160-0001 東京都新宿区片町 6-12-804